

【プランの期間】

平成29年度～平成33年度の5カ年

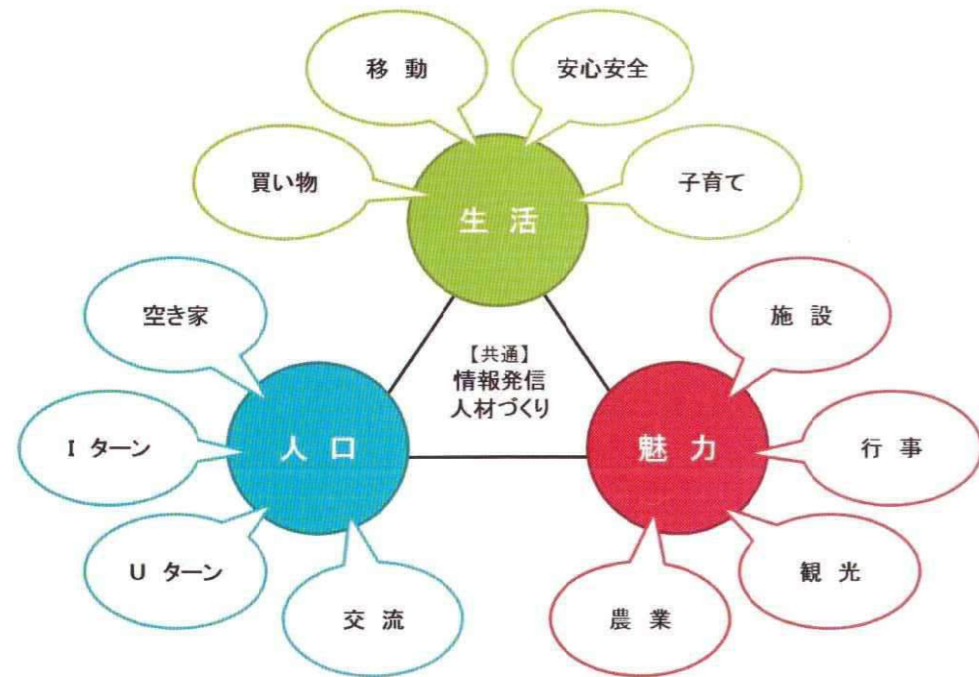


【東荷地区の将来像】

「地域で築く安心安全な暮らしと
自慢の資源を活用した地区内外との活発な交流」

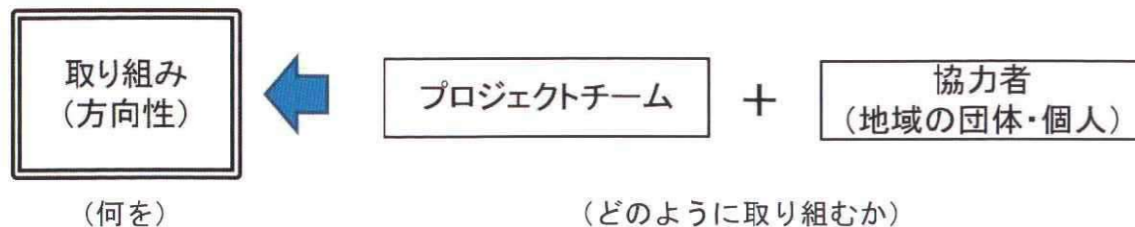
【基本的な柱】

「生活」、「人口」、「魅力」の3本を基本的な柱としています。
また、それぞれの柱は4項目の取り組みで構成しています。



【推進体制】

このプランの推進にあたりコミュニティ協議会内にプロジェクトチームを設置します。また、地域内の団体や個人が関連する分野や興味ある分野の取り組みに対してプロジェクトチームと一緒に取り組める体制を構築し、地域一体となってプランを推進していきます。



【取り組みの方向性】

※凡例 準備期間： ----▶ 実施期間： ○▶

柱	項目	方向性	時期 (年目)		
			1	2~3	4~5
(1) 生活	①買い物	選んで買い物が出来る支援制度をつくろう。	---	-----▶	○▶
	②移動	乗り合いによる支援制度をつくろう。	---	-----▶	○▶
	③安心安全	集落や近所が相互につながり見守ろう。	○▶	-----▶	▶
		気軽に集まれる場所や機会をつくろう。	○▶	-----▶	▶
④子育て	夏休み勉強教室を開こう。	○▶	-----▶	▶	
	放課後に遊ぶ子どもを見守るリーダーになろう。	○▶	-----▶	▶	
(2) 人口	①交流	田舎体験が出来る機会をつくろう。	---	▶○▶	▶
		農業や伝統文化、イベントを通じて地区外へアピールしよう。	---	▶○▶	▶
		地区外で自慢する機会をつくろう。	---	-----▶	▶○▶
	②Uターン	就職や進学で離れた出身者に呼びかけよう。	---	▶○▶	▶
		地縁の子や孫に呼びかけよう。	---	▶○▶	▶
	③Iターン	交流人口を定住人口に結びつけよう。	---	▶○▶	▶
		移住のターゲットを絞って呼びかけよう。	---	▶○▶	▶
		移住者を自然体で受け入れよう。	---	▶○▶	▶
	④空き家	実態(件数や状態など)を調査しよう。	○▶	-----▶	▶
情報を管理し、所有者との仲介・調整しよう。		---	▶○▶	▶	
田舎生活体験やサークル活動に活用しよう。		---	-----▶	▶○▶	
(3) 魅力	①施設	伊藤公記念公園を桜の名所にしよう。	---	▶○▶	▶
		開発した土産品を里の厨で販売しよう。	---	-----▶	▶○▶
	②行事	中学生、高校生が活躍するイベントを開催しよう。	---	▶○▶	▶
		伊藤公に関心や誇りを持てるイベントを開催しよう。	---	-----▶	▶○▶
	③観光	マップを作成しよう。	---	▶○▶	▶
		路地で花を栽培しよう。	---	-----▶	▶○▶
		伊藤公関連のお酒など土産品を開発しよう。	---	-----▶	▶○▶
	④農業	ブランド作物を研究・開発しよう。	---	▶○▶	▶
有害鳥獣対策のハンターを育成しよう。		---	-----▶	▶○▶	
(※) 共通	①情報発信	地区内の事業者が連携して広げよう。	○▶	-----▶	▶
		テレビ局や地元紙を活用しよう。	○▶	-----▶	▶
		美しい場所の写真、イラストが入ったポストカードを作成しよう。	---	▶○▶	▶
	②人材づくり	同好会、NPOなど団体を立ち上げよう。	---	-----▶	▶○▶

